広報広聴係

# 次号

## 広報8月号は 8/1 (水) 発行です





#### 四国中央紙フォーラム 2018 (入場無料)

- 7/24 (火) 13:30 ~ 16:50
- 명 県産業技術研究所 紙産業技術センター 研究交流棟 2 階 研修室
- - ① 「伊勢型紙 和紙が支える伝統文化」
  - ②「紙産業のイノベーションの可能性と課題 ~紙産業振興ビジョンより~」
- 舅 200 名程度(先着順、登録後参加証を送ります)
- 申問 四国中央紙フォーラム 2018 実行委員会 (愛媛県紙パルプ工業会内) 58-2055
- 🔼 info@e-kami.or.jp

#### 第 19 回四国高等学校演劇祭 (入場無料)

- **日** 7/15 (日)
- 場 市民会館川之江会館 大ホール

#### 上演時間・演題

 $\bigcirc 10:30 \sim 11:30$ 

香川県立丸亀高等学校「フートボールの時間」

② 12:15~13:15

徳島市立高等学校「花柄マリー」

 $313:30 \sim 14:30$ 

愛媛県立新居浜南高等学校 「横断歩道を渡る人たち」

(4) 14: 45  $\sim$  15: 45

高知県立中村中学校・高等学校 [M8]

(5)  $16:00 \sim 17:00$ 

愛媛県立川之江高等学校「全校ワックス」

問 四国中央ふれあい大学事務局

(文化・スポーツ振興課内) 28-6043



#### 川之江高等学校定時制同窓会総会

- 8/4 (土) 18:30 ~ (受付 18:00 ~)
- 명 すし半(マリエージュ高砂殿)
- 🙁 3,000 円
- 🔼 千桃生そらさんのライブなど
- 7/9 (月) までに返信はがきまたは電話にて
- 申問 川之江高等学校定時制同窓会実行委員会

(川之江高等学校定時制総務課) 58-2069

#### ふるさとアドバイザー 故郷への思いを語る



### 小島 健一 さん (旧姓 高橋)

(昭和38年三島宮川生まれ、神奈川県在住)

【主な経歴】

昭和62年 -橋大学卒業、㈱東海銀行(現在 の三菱 UFJ 銀行)入社

アメリカン・エキスプレス インターナショナル , inc 入社

平成11年 介護老人保健施設みどりの杜開設 平成15年 神奈川県議会議員 (現在4期目)

「海、山、空のくも、光の中の校庭の…♪」

天命を知る年齢をとうに超えた自分の人生を振り返れ ば、この三島小学校の校歌が私の全ての原点だったので はないかと思う。加えて、卒業の際に当時の校長先生に いただいた「世の光に」という色紙の言葉は今も私の脳 裏に焼き付いている。少し青臭い書き出しになってしまっ たが、本当にそう思っている。

小学校卒業後、私は松山にある愛光学園に行くため地 元を離れ、親元を離れ、それ以降も東京の大学に進学す るに至って、「ふるさとは遠きにありて思うもの」という 心境であり続けた。

そんな折、神奈川県で県議会議員をしていた時、三島 小学校の同級生であった井原前市長が声をかけてくれ、 ふるさとアドバイザーに就任することになった。まさに 私の郷土愛が復活した瞬間だった。そしてその後は、神 奈川県議会で四国中央市や大王製紙などの視察を実施し た。なぜなら、四国中央市はポテンシャルにあふれ、他 の自治体が見習う点が多々あり、もっとその魅力を全国 へ発信できる街だからだ。

実は昨年から、家内と一緒に四国八十八ヶ所のお遍路 を始めた。行く先々で本当に心が洗われ、訪れるお寺の 多くで外国人ともすれ違う。その時私は、四国が世界で も稀有な循環型巡礼地であるのだと実感する。そして、 その巡礼地の中心に四国中央市は位置しているのだ。

先述した校歌は「緑かがやく、木と共に、我ら正しく 伸びていく♪」と続く。小学生の時、毎朝、私が見てい た校庭の「かしの木」は、樹齢 100 年を超え今も健在の ようだ。思えば、この木のように風雪に耐える存在にな りなさいと先生がよく言っていたことを思い出す。当時、 退屈だった言葉も今なら理解できる私がいる。

毎年数回の帰省は、私の大事な年間行事になった。少 年時代を過ごした時間という縦糸をたぐり寄せながら、 愛する故郷の発展を願い、これからも応援していきたい。

#### 水 田 法

弁護士水田大輔

(0896) 2 2 - 4 0 0 3

四国中央市川之江町1856-35 三木ビル3階



事故・相続 不動産の問題・離婚



TH. 0896-25-2428 FAX 0896-25-2570

想い伝えるお手伝い。



